

長岡サポセン通信

VOL. 5

長岡市若者サポートセンター 〒940-0033 長岡市今朝白1丁目10番12号 長岡市勤労青少年ホーム内 2階
TEL:0258-86-7730 (hello.77.sunset.) FAX:0258-86-7731

7月16日(土)1周年記念シンポジウムを開催しました！

『地域一体で考える若者の就労支援』～新たな挑戦を応援する社会へ～

7月16日(土)14時から長岡市立中央図書館にて、長岡市若者サポートセンター1周年記念シンポジウムが開催されました。市民の皆様、支援機関の方々から、ご参加いただきありがとうございました。第1部では、放送大学教養学部教授 宮本みち子氏をお迎えし「全国の若者支援の現状とこれからの取り組み課題」について講演していただきました。

< 講演概要 > : フリーター、ニートは社会的関係が希薄な状態である。

ひきこもりの人は、ひきこもる前にいろいろな問題を抱えていることが多く、

ひきこもり状態が長引き年齢が上がるほど、社会とのつながりを持つことは大変になる。現在、全国のサポステでは20代前半の利用者が増え、自立、就労に向けて悩んでいる若者の低年齢化が進んでいる。10代では、高校中退者が多くの問題を抱えている。中退の理由は、いじめ、学力困難などであるが、中退後も仕事につまずきやすい。人間関係がうまくいかない、手先が不器用、指示されたことが理解できない、複数の仕事を行うことが苦手などの理由が挙げられる。学校でつまずいたら、サポステへつなげるように、高校と若者の就労支援機関とで連携を取ることも必要である。全国でもそういった連携が増えている。学校教育の時から、長期に見守ることが大事である。

若者が社会とつながり、ひきこもらないように手を差し伸べる機関とそれぞれの状態にあった支援が必要であり、悩みを抱えた若者に対し、早期発見、早期サポートすることが社会として重要である。



第2部では、宮本みち子氏、長岡公共職業安定所所長 関和幸氏、越後長岡よもぎひら温泉和泉屋 常務 金内智子氏のシンポジストをお迎えして、「長岡地域での取り組むべき若者支援の課題を語る」をテーマにシンポジウムが行われました。

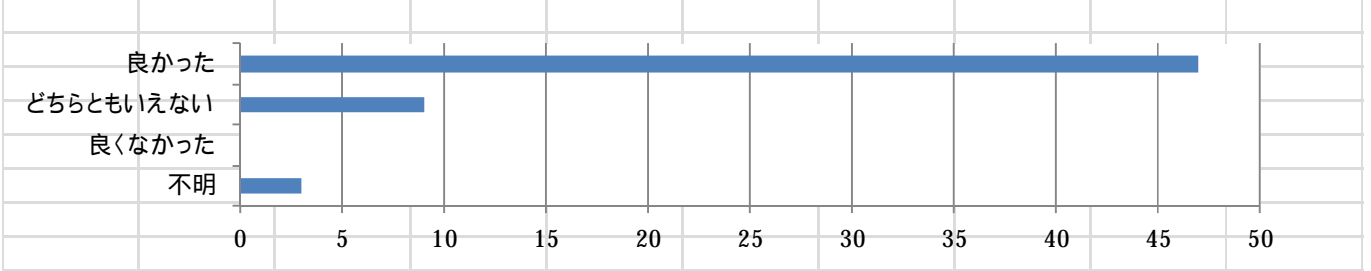
宮本先生の質問に対する的確なお答えと、関氏の長岡地域の求人状況のお話、若者の就労を積極的に受け入れている金内氏のお話など、参加された市民の方から、一体感があり、若者の抱える問題、支援体制の問題を改めて認識できたというお声をいただきました。

皆様、ご参加ありがとうございました。(次ページにアンケート結果を掲載)



シンポジウムアンケート集計結果

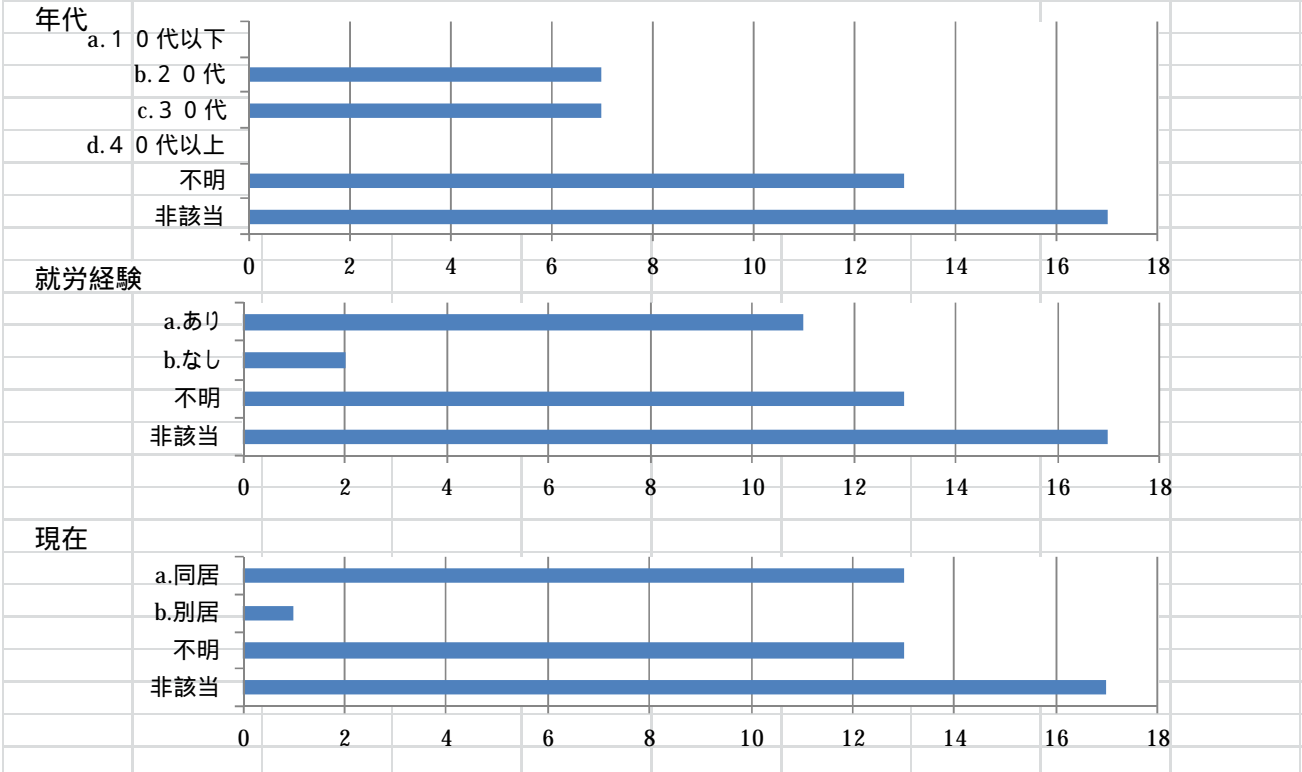
講演・シンポジウム全般についてお聞かせください。(その理由をお聞かせください。)



- ・ノートについての理解が出来た。若者だけでなく、社会にとっても大きな課題であると感じた。参加者の質問に講師が答えるシンポジウムは一体感があってとても良かった。
- ・地域にも若者に理解のある方がいらっしゃる事を知ることができた。
- ・この問題は、一方通行でなく相互に現状を理解し、解決策を見つけていくことが重要。
- ・今までの若者の就労については、求人がなく大変だと思うのみだったが、支援できるように意識を持たなければと思った。
- ・話の内容はよく分かったが、実際、自分の子はまだ自分からなかなか動きだせない状態で、どうしていったら良いか悩みは深い。でも、まず親がいろいろな所に出て話を聞いて、情報を得ることが大切だと思っている。
- ・障害のある若者への就労支援はどのようになっているのか。発達障害等によりコミュニケーションに課題があり、ひきこもってしまうケースもあるように感ずる。

サポートセンターに関するアンケート集計結果

若者(15歳～おおむね39歳以下)の方にお聞きします。
q1. ご自身について教えてください。(あてはまるものに)



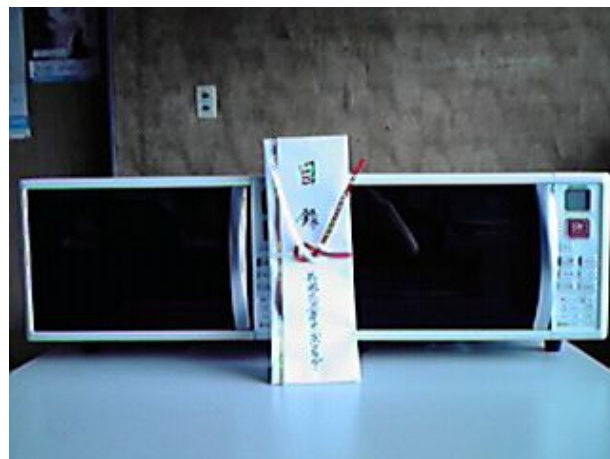
- ・自分は発達障害を抱えている。きちんとした自立した生活を送れる収入を得て、継続的に働ける職場に就けるのか不安。
- ・自分のやりたい事が、どういう仕事につながっていくのかわからないでいる(現在サポセン以外にもボランティアとして活動中)
- ・働く事がどういう事なのかわからないから不安。

* ご協力ありがとうございました。

長岡悠久ライオンズクラブ様より、電子オープンレンジ2台、 レジスター2台を寄贈していただきました！！

この度、長岡市若者サポートセンターの取り組みに対し、長岡悠久ライオンズクラブ様から、自立支援サポートとして、調理実習用に「電子オープンレンジ2台」職業訓練用に「レジスター2台」を寄贈いただきました。

8月19日(金)に長岡グランドホテルにて贈呈式もとり行われ、サポセンに設置されました。これからのプログラム活動で、利用させていただきます。まことにありがとうございました。



< 協力企業開拓事業の取り組み >

4月より、協力企業開拓事業がスタートしました。主に企業、事業主様に伺い、サポセン事業をご理解いただき、「職場の見学」、「職場体験」の機会をお願いし、サポセン利用者が具体的な仕事のイメージを掴み、進路を決定できるように、ご協力いただいています。

また、サポセンに来所していただき、「企業人のお話」として、体験談や仕事に対する思い等を話していただき、仕事に対する疑問や不安を解決するきっかけを与えていただいています。

今年度ご協力いただいた方々は、中小企業家同友会長岡支部の皆様を始め、有限会社ダイオー保険センター様、家具工房ソリッド様、有限会社タナカ印刷様、割烹仕出し杉乃栄様、NPO法人住民安全ネットワークジャパン様、株式会社まるや君が代様です。



今回は総合活動のご紹介です

総合活動で5月26日に植えたゴーヤの苗は、立派なグリーンカーテンを作り出し、見事な実を付けました。ボランティア活動でゴーヤチップスを作ったり、本来、天日干しする工程を、電子レンジを使って乾燥させたゴーヤ茶を作ったりしました。植える・育てる・観察するなどを経て、苦いながらも美味しくいただきました。



ブログには他の写真も載っていますので、ぜひご覧ください！

長岡市若者サポートセンター(ブログ) <http://sansaposat.exblog.jp/>

長岡市若者サポートセンター 利用状況

月別相談件数(電話・メールを含む)

	4月	5月	6月	7月	8月	合計
延件数	102	113	132	103	118	568
本人	95	104	124	96	112	531
保護者	7	8	7	7	6	35
その他	0	1	1	0	0	2
実人数	47	47	52	51	49	
男性	32	31	33	38	35	
女性	15	16	19	13	14	
うち新規(合計)	12	9	10	8	8	47
うち新規(男)	8	5	5	5	7	30
うち新規(女)	4	4	5	3	1	17
リファー	0	0	0	0	0	0
うち進路決者	2	4	7	4	2	19

セミナー等プログラム参加人数

	4月	5月	6月	7月	8月	合計
合計人数	175	168	189	169	185	886
本人	175	167	188	168	183	881
保護者	0	0	0	0	0	0
その他	0	1	1	1	2	5
実施回数	23	22	29	28	25	127